

女性が働きやすい環境を整備し、女性活躍の場の確保 及び担い手不足の解消



管理部長 鳥羽 勇二郎氏
高倉 佑菜氏
岡村 菜々氏

—貴社は建設業界における女性社員の活躍推進にとっても力を入れられています。取組を始めることになったきっかけとは？

鳥羽部長： 最初は“女性の活躍を推進しよう！”ということではなく、若手を採用したかったので「男女問わず現場監督という業種で働きたい人はいますか」と高校などに求人を出したら、2人の女性から応募がありました。当社はこの職種で女性を採用したことがなかったので、急遽社内の受け入れ態勢を整えることになりました。その2人というのが4年前に入社し、今回ご紹介する高倉と岡村です。

2人が入社する前は「女性には恐らくこういうものが必要だろう」という想定で準備を進めましたが、入社後は逐一要望をヒアリングし、会社として出来る限り彼女たちの声に応える努力を続けてきました。すると、他社の方から「女性の活躍推進に対する取組がとても進んでいる」と言われるようになり、気がつけば自分達が業界の牽引役になっていた…という感じでした（笑）。

高倉さん： 社内の雰囲気が高く、新人でも意見や要望がとても言いやすかったです。会社の対応も早くて、弊社は女性がとても働きやすい環境だと自負しています。

取組概要

【多様な働き手確保のための職場環境の改善】

- ・ 事務所や休憩所のイメージアップ
- ・ 男女別のトイレ設置や更衣室の確保
- ・ 濃い色の制服に変更
- ・ 女性特有の体調による休暇等の確保
- ・ 他社の女性職員との意見交換会の開催及び意見による改善
- ・ 資格取得などの支援(受験費や講習費の負担)

【人材確保のための取組】

- ・ 学校へ募集をかける際など、現場で働く女性現場監督などを積極的に募集



岡村さん： 私たちの意見を取り入れて頂いて、とても良い職場環境を作ることができていると思うし、他社の参考にもなっているので、自慢できます。

—具体的には、どのようなことを実施してきたのでしょうか。

鳥羽部長： 男女別のトイレ設置や更衣室の確保は他社でも取り組まれていると思いますが、

弊社では女性向けの作業服の変更や女性特有の体調による休暇などの確保、夏は日焼け止めやサングラス、冬は防寒グッズ、ヒーターなどの支給など、細かいところまで対応しています。

また、弊社主催で「建設現場で働く女性のための意見交換会」を過去2回開催しました。「けんちくけんせつ女学校」校長、籠田淳子さん(→No11(有)ゼムケンサービス参照)の講演をはじめ、職場や業界の改善、キャリアアップなどについてのグループトークを実施し、同業他社の女性たちと現状や課題、対策について話し合う機会を設けました。

高倉さん：意見交換会は同じ業界で働く女性たちの生の声を聞き、話し合うことができるとても貴重な時間です。2回目はICT担当なども参加し、参加される方の職種も増えています。今後も年1回くらいのペースで実施できたらいいなと思っています。



女性向けのグッズなど

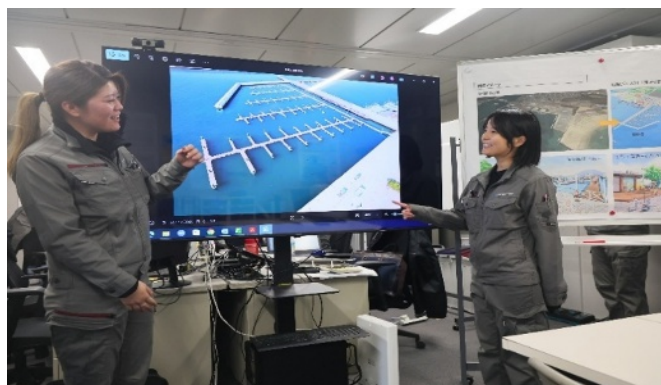


他社の女性職員との意見交換会

—現在、貴社には女性が何名在籍しているのでしょうか。

鳥羽部長：事務職員を入れて7名です。現場に出ているのは現場監督が2名、機械のオペレーターが2名です。女性が働きやすい環境を、そして女性に活躍の場を、と取り組みを進めてきましたが、結果的には性別関係なく労働環境が向上し、若手従業員の満足度が高まりました。

4年間取り組んできて今思うのは、女性だからと特別扱いするのではなく、本人たちのやりたいことを選択できる環境を提供し、挑戦させることが大事だということです。もちろん、資格をとってどんどんキャリアアップもして欲しいので、受験費用や講習会費用などは会社が全額支援しています。



大型モニターを備えた現場事務所

—こうした取組は会社のイメージアップにもつながっているそうですね。

鳥羽部長：テレビの取材などを受けるようになり、会社はもちろん、建設業界のイメージアップにも繋がっていると感じています。今後も積極的に女性を雇う予定ですし、今いる女性社員たちにはリーダーとして頑張ってもらいたい。また、弊社だけでなく建設業界が女性にとってもっと働きやすい業界になっていくように、努力を続けていこうと思っています。

川本建設工業株式会社

業種	土木工事、港湾工事
代表者	代表取締役 川本 安子
従業員数	32人
所在地	北九州市八幡西区東筑二丁目4-8
HP	http://www.kawamoto-kk.jp/
電話番号	093-603-2130

